

シリーズ

家庭看護のコツ

その12

お年寄りのための、公的保健福祉サービスを利用しましょう。介護の手が足りない、介護機器を借りたいなど、困ったときはご相談ください。

★富士市役所

高齢者福祉課

☎51-0123
内線2317

保健婦人センター

成人保健係

☎64-8992

社会福祉協議会

☎64-6600

介護支援センター

★ 岩本園

☎61-7593★



水ぬるむころになりました。滝戸地区は潤井川がすぐ近くを流れ、このほかにも上堀、中堀、下堀が縦横に走る水の町。昭和20年代までは、川での魚とりも盛んだったそうです。

佐野松男さん（滝戸）



今回は、「ブツタイ」を滝戸の佐野松男さんからいただきました。「ブツタイ」とは、魚をとる道具のことです。竹のすだれを三角にしたような形をしていて、佐野さんのおじいさんの代から使われてきたものです。魚をとるときには、まず勘を働かせます。

ブツタイ



魚のいそうな川の草むらにそっと近づき、川の上流に向かって「ブツタイ」を置きます。次に、草むらを足で踏みながら「ブツタイ」に魚を追い込んで捕まえます。
昭和十四年ころには、ウグイ、フナ、ドジョウ、ナマズ、ウナギなどがたくさんとれ、佐野さんは、ビクやバケツを持って、お父さんの後について回りました。ナマズが、三十四もとれたことがあったそうです。当時、三月下旬に堀の清掃を行い、四月十日ころ通水。それから、本格的に魚とりが始まりました。夏は、水浴びをしながらの魚とり。蛍やトンボも飛び交うのどかな時代。佐野さんから、楽しかった魚とりの様子を伺いました。

あなたの生活便利メモ ⑳

火災の通報は まず落ちついて

三月は、火災が起こりやすい季節です。この時期は、空気も乾いて強い風も吹くために、大きな火災になってしまふことがあります。火災の損害額は、平均すると一年間で約三億円。火災予防を、消防本部予防課の土屋孝さんが呼びかけます。



土屋 孝さん
内線三二二二



「ことしに入って、火災の件数が急にふえています。この分だと、昨年を大幅に上回ってしまいそうです。火の元に、十分ご用心。火災の原因で一番多いのが、たばこ、たき火、そして放火。特に、たばこの投げ捨てには注意してください。」

万一、火災になってしまったら、まず落ちついて一九番へ。自宅に近い目撃物や住所、氏名を教えてください。すぐに出動できます。また、消火器の使い方をマスターしておく、とても役立ちます。」

こちら編集室

お〜い、男たちよ。どこに隠れてしまったんだい！〇×講座やカルチャーセンターに、男性の姿を見かけなくなって久しい。我が課が担当する市政モニターやまちかどネットワークさんだ

って、なぜか女性ばかり。仕事が忙しいからですか。暇な時間は、ゴルフやマージャンですか。ワタクシ、男性の方と一緒したいのです。女なんて……と言わずに、さあ、手をつなぎましょ。

遊々タイム ……⑳ 【石の神様】

日本最古と言われている、山の神様と地の神様が市内に祭られているのを、皆さんはご存じですか。



山の神様は、前田浅間神社の境内にあって、石で彫られた男女の神様が祭ってあります。女の神様は赤ちゃんを抱いていて、これがとても珍しいのだそうです。

宮島の三井清治さんは、道祖神研究などを含めた石造文化財調査の大家。県外からの見学者が引きも切らず、案内役にとても忙しい毎日です。三井さんは、「地元の人にこそ、石の神様たちの存在をもっと見直してほしい」と願っています。